

家族コール3A・シンプル

T説 Z23-6

型式 HKSP-3A

取扱説明書

弊社の製品をご購入いただき、誠にありがとうございます。
ご使用前にこの説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。
説明書は、必要な時にいつでも見られるよう、大切に保管してください。



目次

はじめに

使用上のご注意	1
免責事項	3
製品概要	3
製品内容と各部名称	3

使い方

標準設置方法	6
増設設置方法	8

お手入れ・その他

電池について	11
お手入れ方法	12
製品仕様	13
保証とアフターサービス	15

使用上のご注意（必ずお守りください。）

ご使用になる方や他の方への危害、財産への損害を未然に防止するための安全に関する重要な内容を記載しております。次の内容をよくご理解の上、記載事項をお守りください。

表示の説明

	注意	取扱いを誤った場合、人的または物的損害の恐れがある内容を表しています。
---	-----------	-------------------------------------

図記号の説明

 禁止	してはいけないこと（禁止）を表します。 具体的な禁止内容は、図記号の近くに文章で表します。
 指示	指示する行為の強制（必ずすること）を表します。 具体的な指示内容は、図記号の近くに文章で表します。
 注意	注意を表します。 具体的な注意内容は、図記号の近くに文章で表します。



注意



テストを行い、確実に動作する範囲を確認してご使用ください。

通達距離は建物の構造により異なります。約80～100mの通達距離は見通しの場合であり、鉄筋・鉄骨の建物で使用される場合、電波の到達距離が短くなります。



分解、改造はしないでください。

故障、怪我の原因となります。修理については最終ページをご覧ください。



コンソールはテレビ・ラジオ・電子レンジ・蛍光灯・OA機器等の近くでは2m以上離してご使用ください。

本製品の電波が他の機器に影響を与える恐れがあり、また、他の機器の影響により本製品が作動しない可能性があります。



コンソール・シンプルKは、金属類から離してご使用ください。

金属類（スチール製の机・鉄筋等）の近くでは電波の通達距離が短くなる可能性があります。



本製品に付属のACアダプタ以外は使用しないでください。

付属のACアダプタ以外のものを使用すると、破裂、火災に繋がる恐れがあります。また、故障の原因となり、修理不可能となる恐れがあります。



コンソールに水をかけないでください。

コンソールは防水・防滴構造ではありません。内部に水が浸入すると、修理不可能となる恐れがあります。



床センサーK・シンプルKは水に浸けないでください。

床センサーK・シンプルKは防滴構造ですが、防水構造ではありません。内部に水が浸入すると、修理不可能となる恐れがあります。



床センサーKは強く折り曲げないでください。

折り曲げるとセンサー部分が破損し、修理不可能となる恐れがあります。
* 折り曲げ線では谷折りに折りたたむことができます。



床センサーKには絶対に傷を付けないでください。

切口から水などが入って絶縁不良を起こし、修理不可能となる恐れがあります。



床センサーKは40℃以上の物と接触させないでください。

耐温度は約40℃です。



床センサーKの上には物を置かないでください。

物が乗っている場合、センサーが正しく動作しない可能性があります。



シンプルKを長期間使用せず、電源が入らない場合は充電を行ってください。

電源ボタンを長押ししても電源が入らない場合は、一度充電を行ってください。



コンソール・シンプルKの落下にご注意ください。

落下の衝撃で内部の電子部品が壊れ、修理不可能となる恐れがあります。



コンソールは床に置かないでください。

踏んだり物の下敷きになったりすると、破損する恐れがあります。



シンプルKの電池寿命にご注意ください。

機器の使用時間が極端に短くなった時は、電池の寿命です。

お客様による電池のお取替えはできませんので、弊社またはお買い求め頂いた販売店にお問い合わせください。



シンプルKの過放電にご注意ください。

電池が消耗したまま放置しないでください。電池が消耗した際には充電を行ってください。

過度に放電すると、電池が発熱、発煙、破裂、発火する恐れがあります。



複数台のシンプルKを使用する場合は、受信器同士の間を10cm以上離してください。

複数台のシンプルKを、至近距離で使用すると受信しない可能性があります。



シンプルKの操作ボタンを鋭利なもので押ししたり強く圧迫しないでください。
操作ボタンの外装フィルムが破損したり故障の原因になる恐れがあります。

なお、上記の警告・注意事項を遵守しなかった場合での故障は、保証期間内であっても保証の対象外となりますのでご注意ください。

免責事項

- 本製品は離床報知器として使用するものであり、転倒・転落を直接的に防止するものではありません。あくまで転倒・転落防止の補助手段として使用するものです。万一発生した人身事故、災害事故等による損害については、弊社は一切責任を負いかねます。
- 弊社の責任範囲外において発生した事故や、お客様の故意また過失、誤用など適正でない条件下でのご使用により生じた損害について、弊社は一切の責任を負いかねます。

製品概要

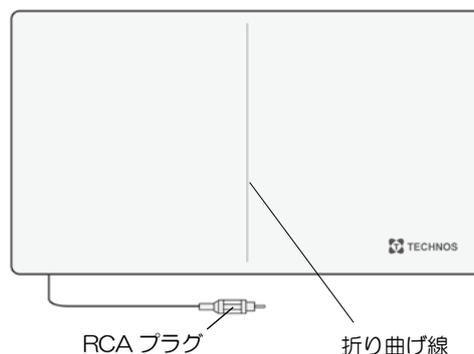
「家族コール 3A・シンプル」は、ベッドサイド等に設置した床センサーK に荷重がかかった時に、簡易型受信器シンプルK で報知する製品です。

本製品は、センサーとコンソールを3台まで増設でき、LED（ランプ）とメロディで識別報知が可能です。センサーからシンプルK までの通達距離は、見通しで約80m以内です。

製品内容と各部名称

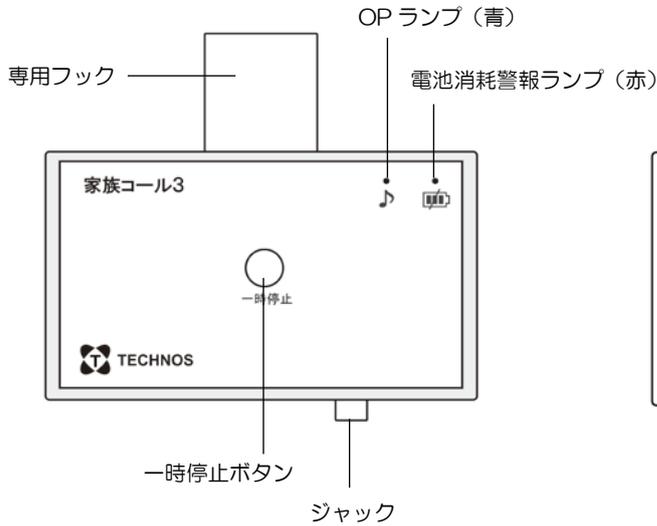
標準セットは以下の内容です。万が一不足品がありましたら、レンタル事業者または、購入先までご連絡ください。

床センサーK

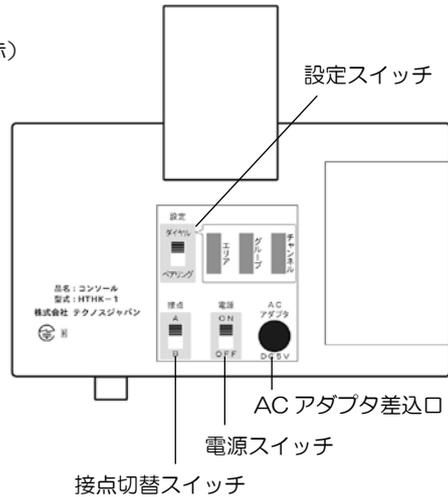


コンソール

表面



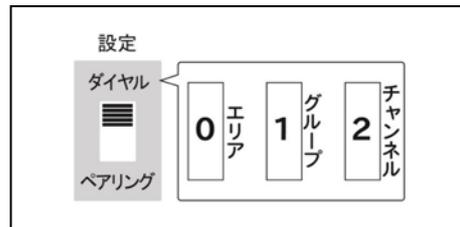
裏面



ACアダプタ



設定スイッチ拡大

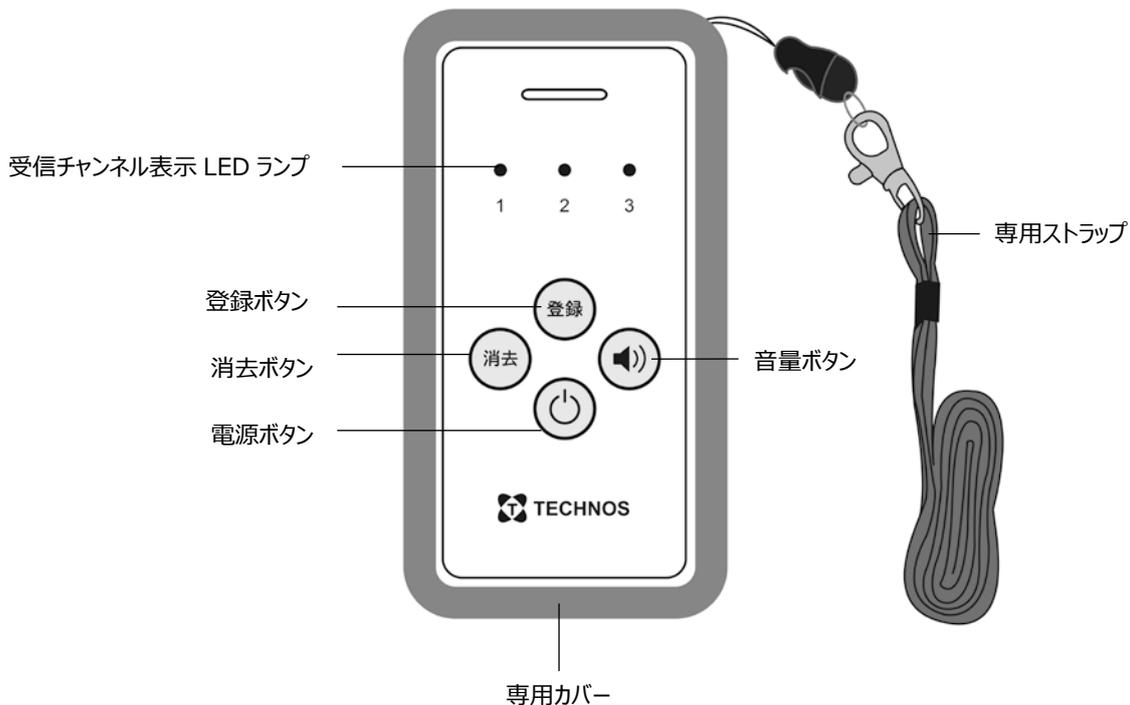


接点切替スイッチは必ず「A」に設定してご使用ください。
 ＊「B」の設定は、弊社別売りのシートセンサーや家族コール2用ベッドセンサー（BPS8025K）と接続する場合のみ使用します。

一時停止ボタン
 作動を約5分間停止し、その後、自動復旧します。停止中に再度押すと、さらに5分の停止が延長されます。停止をすぐに解除したい場合は、電源スイッチを一度OFFにして、再度ONにしてください。
 ＊一時停止中はOPランプが点滅します。

電源について
 ACアダプタご使用の際、停電などで電源供給が不可となった場合は検知ができなくなります。停電時はACアダプタを抜き、電池運用に切り替えてご使用ください。

簡易型受信器シンプルK



シンプルK 用充電器



標準設置方法

設置・接続

- ①床センサーKは、ロゴマークがある面を上面にして、ベッド横等の床面（凹凸が少なく砂や粉等が無いところ）に設置してください。
- ②床センサーKのRCAプラグをコンソールのジャックに差し込んでください。
- ③コンソールの電源スイッチをONにしてください。
*コンソールをACアダプタで使用する場合は、ACアダプタをACアダプタ差込口に差し込んでください。
- ④シンプルKの電源ボタンを長押しして、電源を入れてください。



動作確認

実際に使用する状態で、センサーを作動させ、シンプルKが正しく報知することを必ず確認してください。

テスト送信

テスト送信機能は、センサーを作動させずに、自動でセンサーの作動信号をシンプルKに送信する機能です。実際に使用する場所で、センサー作動時にシンプルKが報知することを確認できます。

- ①コンソールの一時停止ボタンを押しながら電源スイッチをONにし、5秒後に一時停止ボタンを離します。
- ②OPランプが5秒おきに点灯することを確認してください。
*自動でセンサーの作動信号を送信する「テスト送信」の状態になります。
- ③シンプルKが報知することを確認してください。
報知しない場合は、標準設置方法を再度ご確認の上、コンソールの設置場所を変更してください。
- ④コンソールの電源スイッチを一度OFFにして、再度ONにしてください。
*「テスト送信」の状態が解除されます。

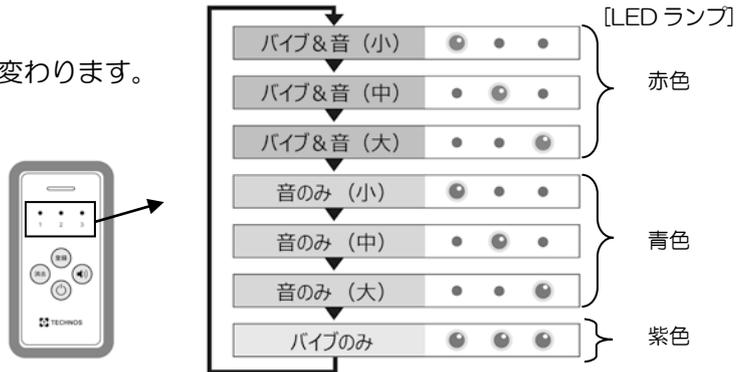
シンプルKの設定方法

シンプルKの各種設定方法は以下のとおりです。

報知音量設定

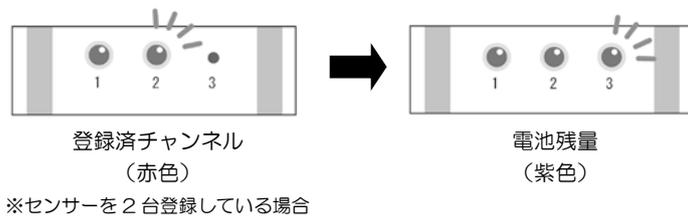
報知音量を、パイプレータの有無を含む3段階の音量から選択できます。

- ①シンプルKの音量ボタンを長押しします。
- ②音量ボタンを押す毎に右図のように音量が変わります。
- ③設定したい音量で電源ボタンを押します。



登録チャンネル数の表示と電池残量表示

電源ボタンを押すと、登録済みのチャンネルを赤色のLEDランプで表示した後、電池残量を紫色のLEDランプで表示します。



チャンネル（登録番号）とメロディ

チャンネル（登録番号）ごとのメロディ・電子音の対応表は以下のとおりです。

チャンネル (登録番号)	メロディ
1	ハイ・ホオ
2	青春の輝き
3	カノン

増設設置方法（ダイヤル設定・ペアリング設定）

センサーとコンソールを最大3台まで増設して、シンプルKのLED（ランプ）とメロディで識別報知することが可能です。

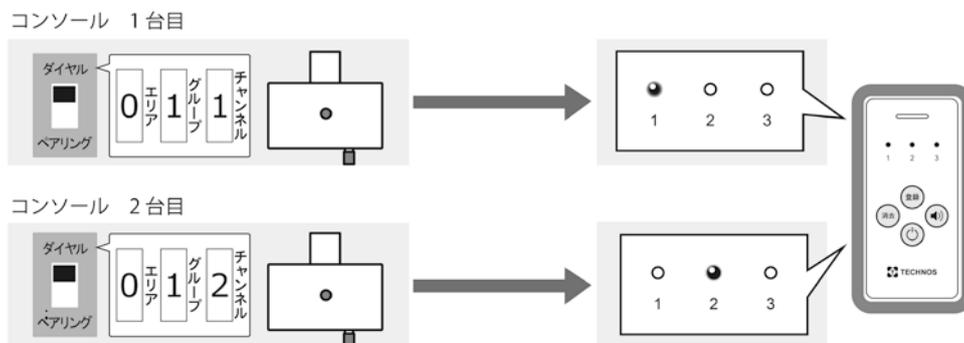
増設に伴う設定方法は、「ダイヤル設定」と「ペアリング設定」の二通りの方法があります。

ダイヤル設定

ダイヤル設定を使用すると、ダイヤル登録した機器間でのみ報知します。

ダイヤル登録

- ①コンソール裏面の設定スイッチを「ダイヤル」に合わせます。
- ②コンソールの「エリア」・「グループ」の数字を、既に使用しているコンソールと同じ数字に合わせ、「チャンネル」のダイヤルは別の数字に合わせてください。
*ダイヤル登録が一台目の場合は、コンソールの「エリア」・「グループ」・「チャンネル」のダイヤルを任意の数字に合わせます。



- ③シンプルKの「登録」ボタンを長押しします。（LED（ランプ）が全て青色に点滅します。）
- ④コンソールにセンサーを接続して作動させます。シンプルKのLEDランプが早点滅後に消灯し、「ピッ」と音がすれば完了です。
*LEDランプが全て紫色に点滅しエラー音が鳴る場合は、シンプルKが「ペアリング設定」になっています。「ペアリング消去」を行った後、再度「ダイヤル登録」を行ってください。

ダイヤル消去

登録していた機器を使用しなくなった場合や、新たにペアリング設定で使用する場合はダイヤル登録を消去してください。

一件消去（ダイヤル登録を一台ずつ消去）

- ①コンソール裏面の設定スイッチを「ダイヤル」に合わせます。
- ②シンプルKの「消去」ボタンを長押しします。（LED（ランプ）が全て赤色に点滅します。）
*LED（ランプ）が点滅せずエラー音が鳴る場合は、登録済みのセンサーがありません。
- ③ダイヤル登録を消去したいセンサーを作動させます。
- ④登録していたチャンネルが点灯しますので、「消去」ボタンを押します。
- ⑤LED（ランプ）が早点滅後に消灯し、消去完了です。

全消去（ダイヤル登録を全て消去）

- ①シンプルKの「消去」ボタンを長押しします。（LED（ランプ）が全て赤色に点滅します。）
*LED ランプが点滅せずエラー音が鳴る場合は、登録済みのセンサーがありません。
- ②もう一度「消去」ボタンを長押しします。（LED（ランプ）が全て赤色に点灯します。）
- ③「消去」ボタンを押します。
- ④LED（ランプ）が早点滅後に消灯し、全消去完了です。

ペアリング設定

ペアリング設定を使用すると、ペアリング登録した機器間でのみ報知します。

* 製品出荷時はダイヤル設定で出荷しています。

ペアリング設定を使用する場合は、ダイヤル消去を事前に行ってください。

ペアリング登録

- ① コンソール裏面の設定スイッチを「ペアリング」に合わせます。
- ② シンプルKの「登録」ボタンを長押しします。(LED (ランプ) が全て青色に点滅します。)
- ③ コンソールにセンサーを接続して作動させます。シンプルKのLED (ランプ) が早点滅後に消灯し、「ピッ」と音がすれば完了です。
* LED (ランプ) が全て紫色に点滅しエラー音が鳴る場合は、シンプルKが「ダイヤル設定」になっています。
「ダイヤル消去」を行った後、再度「ペアリング登録」を行ってください。

ペアリング消去

登録していた機器を使用しなくなった場合や、新たにダイヤル設定で使用する場合はペアリング登録を消去してください。

一件消去 (ペアリング登録を一台ずつ消去)

- ① コンソール裏面の設定スイッチを「ペアリング」に合わせます。
- ② シンプルKの「消去」ボタンを長押しします。(LED (ランプ) が全て赤色に点滅します。)
* LED (ランプ) が点滅せずエラー音が鳴る場合は、登録済みのセンサーがありません。
- ③ ペアリング登録を消去したいセンサーを作動させます。
- ④ 登録していたチャンネルが点灯しますので、「消去」ボタンを押します。
- ⑤ LED (ランプ) が早点滅後に消灯し、消去完了です。

全消去 (ペアリング登録を全て消去)

- ① シンプルKの「消去」ボタンを長押しします。(LED (ランプ) が全て赤色に点滅します。)
* LED (ランプ) が点滅せずエラー音が鳴る場合は、登録済みのセンサーがありません。
- ② もう一度「消去」ボタンを長押しします。(LED (ランプ) が全て赤色に点灯します。)
- ③ 「消去」ボタンを押します。
- ④ LED (ランプ) が早点滅後に消灯し、全消去完了です。

電池について

電池の寿命

- コンソール・・・ 1日5回の動作で約1年間
(1ヶ月に1回程度の動作テストをお奨めします。)

コンソールの電池が消耗すると、コンソールの電池消耗警報ランプが点灯し、受信時にシンプルKの該当チャンネルのLED(ランプ)が紫色に点滅してお知らせします。

- シンプルK・・・ 1回の充電で約5日間(受信頻度で変動します。)

電源ボタンを押すと、登録済みのチャンネルを赤色のLED(ランプ)で表示した後、電池残量を紫色のLED(ランプ)で表示します。

電池残量が低下すると全てのLED(ランプ)が赤色に点滅し、1分毎にアラーム音で知らせます。

コンソールの電池交換方法

電池交換の際は、必ず電源をOFFにしてください。

- ①コンソール裏面のカバーを開けてください。
- ②電池を取外してください。
*取外す際は、電池スナップの断線にご注意ください。
- ③プラス・マイナスの向きを確認し、新しい電池(アルカリ006P電池(9V))を入れてください。

シンプルKの充電方法

- ①シンプルK用充電器(本体)と充電器ケーブルと専用ACアダプタを接続します。
- ②右図のように、充電器の上にシンプルKを載せてください。
充電器の縁の色で充電状況が確認できます。

緑色：充電待ち・充電完了 青色：充電中



- *シンプルKの充電には必ず付属のシンプルK用充電器をご使用ください。
- *シンプルKの充電には約4時間かかります。
- *充電中は電波の受信感度が弱くなります。

お手入れ方法

床センサーK、シンプルK



水厳禁

ぬるま湯または中性洗剤を含ませて固くしぼった布で汚れを取り、付着した洗剤は拭き残しがないようにしっかりと拭き取って、十分に乾かしてください。

防水構造ではありませんので水に浸けたり水をかけることは避けてください。

コンソール



水厳禁

ぬるま湯または中性洗剤を含ませて固くしぼった布で汚れを取り、付着した洗剤は拭き残しがないようにしっかりと拭き取って、十分に乾かしてください。

アルコールタオルも使用できますが、強くこすらないようにしてください。

防水・防滴構造ではありませんので、洗剤を直接吹き付けたり水をかけたりしないでください。

製品仕様

床センサーK

型式	MSK-1	色	アイボリー
サイズ	1000×500×3mm	重量	約1500g
ケーブル長	約2.4m	材質	PVC

コンソール

型式	HTHK-1	入力端子	1
サイズ	100×62×25mm	ペアリング	設定可能
重量	約150g	エリア・グループ	10エリア・10グループ 設定可能
材質	ABS樹脂	チャンネル	10チャンネル設定可能
色	グレー	周波数	429MHz 帯の1波
電源	アルカリ006P電池(9V) AC100V(ACアダプタ付) *電池消耗警報表示付	送信出力	特定小電力(10mW)
		一時停止ボタン	5分間作動停止(自動復旧)

簡易型受信器シンプルK

型式	HRSPK-1	色	本体=白 保護カバーはピンク・ グレー・ブルーのいずれか
サイズ	49×94×15.5mm	ペアリング	設定可能
重量	約65g	エリア・ グループ	10エリア・10グループ 設定可能
材質	本体=ABS樹脂 保護カバー=シリコン	チャンネル	3チャンネル 設定可能
電源	内蔵リチウムイオン電池、ワイヤ レス充電器(付属)	報知方法	3種類 [電子音(音量:3段階・ 無音 設定可能)・バイブ レーター(on-off)・LED]

MEMO

保証とアフターサービス

ご不明な点、修理に関するご相談

お買い求めいただきました販売店、または下記にご連絡ください。

<p>株式会社テクノスジャパン お客様相談室 フリーダイヤル 0120-230-580 (受付時間：祝日を除く月～金曜日 9:00～12:00, 13:00～18:00) 〒670-0947 兵庫県姫路市北条978 TEL (079)-288-1600 FAX (079)-288-0969 URL http://www.technosjapan.jp</p>
--

保証書

品名	家族コール 3A・シンプル		
製造番号	床センサーK	コンソール	簡易型受信器シンプルK
お買い上げ日	年 月 日		
お客様	住所 お名前 ご連絡先	販売店	住所 お名前 ご連絡先 印

保障規定

1. 保証期間はお買い上げ日より1年です。
2. 本保証書は、日本国内においてのみ有効です。
3. 保証期間内でおお客様の正常なご使用状態において、不具合が発生した場合は無償にて修理させていただきますので、お買い上げ販売店又は当社に本保証書を添えてご送付ください。
4. 本保証は、当該製品のみへの保証を意味し、製品の故障や不具合によって生じたその他の損害については、保証対象に含みません。
5. 次の場合は、保証期間内でも有償修理となります。
 - (1) 保証書がない場合。
 - (2) 保証書にお買い上げ日及び販売店の記載がない場合。
 - (3) お客様による輸送・移動時の落下、衝撃等お客様のお取り扱いが適正でないために生じた故障、不具合の場合。
 - (4) お客様による使用上の誤り、または改造や修理による故障、不具合の場合。
 - (5) 天災・災害・暴動など外部要因に起因する場合。